

「シヤーンプな1119番」 #71119へ問合せを

横浜市会議員 こんの典人

横浜市では、昨年から119番通報や医療機関に行くことをためらう人が、重症化する前に医療に繋げようと「#7119」番の電話相談サービスを始めました。

横浜市では、昨年から119番通報や医療機関に行くことをためらう人が、重症化する前に医療に繋げようと「#7119」番の電話相談サービスを始めました。

この背景には相談対象を小児から全年齢に拡大した事と、24時間化、回線数の増設があると考えられます。年齢別では0歳から14歳までの小児に関する相談が全体の6割を占め、救急電話相談が子育て世代に浸透してきているといえます。

は、全体の約70%に上りました。

■年間26万5千件利用
携帯電話やプッシュ式の固定電話から、直接「#7

昨年1月からの1年間の利用総数は、約26万5千件、緑区内からは4千801件の利用がありました。

また、緊急度判定により、本人に確認後、相談を受けた看護師から119番に転送したものが全体の6%ありました。緊急度が高いものの、速やかな受診や6時間以内の受診を勧めるもの



■119番への転送6%
このうち救急電話相談は約11万5千件ですが、昨年までと

このうち救急電話相談は約11万5千件ですが、昨年までと

民進党横浜市会議員
こんの典人事務所
緑区鴨居3-1-14-105
☎045-929-3030
FAX045-342-4330
✉konno@konno-norito.com
http://konno-norito.com/
市民相談を受け付けています。
お気軽にご連絡下さい。